

令和6年度Cコース定通併修募集要項

きのくに青雲高等学校通信制課程

1 受付期間 令和6年3月4日(月)～3月15日(金)

2 提出書類

- ① Cコース併修願(別紙様式1)
- ② Cコース併修希望者名簿(別紙様式2)
- ③ 令和6年度定時制課程教科書無償給与申請予定者名簿(別紙様式3)
- ④ 単位修得証明書
- ⑤ 教育課程表

3 許可条件

高等学校定時制課程在籍の生徒で修業年限3年で卒業するために、本校での一部科目履修を希望する者。ただし、令和6年度、新2年生(現1年生)及び新3年生(現2年生)に限る。

併修連携校と1科目(新規)当たりの受け入れ人数及び一人が受講できる科目数と単位数は次のとおりとする。

- ・併修連携校・・・きのくに青雲高等学校(定)、和歌山工業高等学校(定)、耐久高等学校(定)、日高高等学校(定)
- ・1科目の受け入れ人数は15名以内(新規)とする。
- ・各校の定員はきのくに青雲(定)9名、和歌山工業(定)2名、耐久(定)2名、日高(定)2名とする。
- ※希望者が定員を超える場合は相談のうえ、可能な限り人数を調整する。
- ・一人3科目10単位以内の受講を認める。
- ※前年度に本校併修で未修得科目がある場合は、それと合わせて10単位までとする。

4 受講指導 令和6年4月14日(日) 午後2時

学習の進め方等についてのオリエンテーションを行う。

オリエンテーション終了後に受講手続きを行う。

※受講指導日に必要経費の納入を含め、受講手続きを完了しない場合、定通併修を認めない。

5 必要経費(授業料、諸費等)

事務室納入分

学習振興費	1,000円
教材費	1,000円
授業料	336円×単位数
諸費	200円×単位数

書店納入分

教科書・学習書代金

6 教科書・学習書の無償給与

このことについては、在籍校での対象者としての決定に準じる。

提出書類

- ・令和6年度県立高等学校定時制課程教科書無償給与申請に係る審査結果在籍校が作成し、4月11日(木)の正午までに提出する。

7 その他

日曜スクーリング、月曜スクーリングともに出席は可能。ただし、在籍校で授業や行事等がある場合、月曜スクーリングには出席できない。

Cコース定通併修に伴う開講科目

科 目 名	単 位 数	リ ポ ー ト 回 数	ス ク ー リ ン グ 時 数	試 験 回 数	備考(履修条件等)
国語表現	4	12	4	4	在籍校で現代の国語・言語文化を修得した者
文学国語	4	12	4	4	在籍校で現代の国語・言語文化を修得した者
古典探究	4	12	4	4	在籍校で現代の国語・言語文化を修得した者
世界史探究	4	12	4	4	在籍校で歴史総合を修得した者
日本史探究	4	12	4	4	在籍校で歴史総合を修得した者
地理探究	4	12	4	4	在籍校で地理総合を修得した者
数学Ⅱ	4	12	8	4	在籍校で数学Ⅰを修得した者
数学A	3	9	6	3	在籍校で数学Ⅰを修得した者
数学B	2	6	4	2	在籍校で数学Ⅰを修得した者
物理基礎	3	9	12	3	在籍校で物理基礎を履修していない者
化学基礎	3	9	12	3	在籍校で化学基礎を履修していない者
生物基礎	3	9	12	3	在籍校で生物基礎を履修していない者
地学基礎	3	9	12	3	在籍校で地学基礎を履修していない者
論理・表現Ⅰ	2	6	8	2	在籍校で英語コミュニケーションⅠを修得した者
英語コミュニケーションⅡ	4	12	16	4	在籍校で英語コミュニケーションⅠを修得した者
フードデザイン	3	6	6	3	在籍校で家庭総合または家庭基礎を修得した者
保育基礎	3	6	6	3	在籍校で家庭総合または家庭基礎を修得した者
ビジネス基礎	2	4	4	2	
簿記	3	6	6	3	
財務会計Ⅰ	2	4	4	2	簿記を修得した者

- ・併修を認める単位数は、年間3科目10単位まで。
- ・人数を調整することがあります。

必要経費（令和6年度予定）

授業料	1単位につき	336円
諸費	1単位につき	200円
学習振興費		1,000円
教材費		1,000円
教科書・学習書代	1科目につき	(500～4,000円程度)

(備考)

- *必要経費は、令和6年4月に行う併修生オリエンテーションで徴収します。
- *教科書・学習書代は、在籍校で無償給与対象者になっていれば、無償給与制度が利用できます。